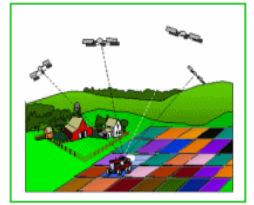


北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



● 「GIS ソフトウェア利用講習会および画像解析ソフトウェア講習会」の開催案内 ● ● ●

号外 2012. 09. 28

酪農学園大学農業環境情報サービスセンターより『GISDAY in 北海道 2012 「GIS ソフトウェア利用講習会および画像解析ソフトウェア講習会」』の開催案内がありましたのでお知らせします。

~~~~~

## GISDAY in 北海道 2012 「GIS ソフトウェア利用講習会および画像解析ソフトウェア講習会」開催のお知らせ

GISDAY in 北海道2012で開催を予定しておりましたGIS講習会につきまして、詳細が決定いたしましたので、告知をさせていただきます。

本年度は、ESRI ジャパン株式会社様、Exelis VIS 株式会社様のご協力を得、GIS ソフト及び画像解析ソフトの利用講習会を開催させていただけることとなりました。

参加ご希望の方は、参加申込用紙にご記入の上、メールもしくはFAXにてご連絡いただけますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 日時

- (1) 「画像ソフトウェア利用講習会」：2012年10月24日（水）9:00～14:00
- (2) 「GIS ソフトウェア利用講習会」：2012年10月27日（土）10:00～15:00

#### 2. 場所

酪農学園大学 A1 号館 3 階 PC ルーム

#### 3. 会費： 無料

#### 4. 内容及び定員

##### (1) 画像解析ソフトウェア利用講習会

「ENVI 初級者向け講習会 (Getting Started with ENVI) 」  
講師：Exelis VIS 株式会社

GIS 分野でも不可欠になりつつあるリモートセンシングソフトウェアの講習会を開催いたします。ENVI は ArcGIS とのデータのやり取りも簡単にでき、衛星画像データの表示や処理（分類、比較、抽出など）を簡単に実現できます。

この講習会では、下記のプログラム内容に基づき、実習形式で講習を行います。

#### ◇ENVI の概要

ENVI インターフェースの概要、ディスプレイツールについて、環境の設定、画像の表示（ファイルの読み込み、ストレッチやコントラストの調整、カスタムストレッチ、DATA MANAGER について、カラーの変更、RGB 合成表示）

◇画像の比較

レイヤーの透過、複数のビューと画像のリンク

◇画像の解析

大気補正、2D SCATTER PLOT、BAND MATH、教師付き分類、分類結果の確認、画像の保存、差分抽出、差分抽出結果の確認

◇ENVI の拡張

ENVI+IDL について

【定員】 20名

## (2) GIS ソフト利用講習会

「ArcView 体験コース」(復興支援地図作成パックを利用した地図作成)

講師：ESRI ジャパン株式会社

GIS ソフトウェアの1つである ArcGIS の概要を説明し、空間データの表示、加工、出力作成図やその他 ArcGIS の色々な機能をパソコンで実際に体験して頂きます。

また、午後のセッションからは、災害による復旧・復興の際に刻々と変化する状況を把握するための地図作成を体験します。

◇講習会次第

10:00～12:00 ArcView 基本操作

12:00～13:00 昼休み

13:00～15:00 復興支援地図作成

【定員】 約20名(申し込み状況により変更の可能性あり)

## 5. 申し込み及び問い合わせ先

【GISDAY in 北海道 実行委員会事務局】

酪農学園大学 農業環境情報サービスセンター 特任研究員 小林伸行

(連絡先) 一般社団法人北海道総合研究調査会 小林伸行

札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館3階

TEL: 011-222-3669 FAX: 011-222-4105 mail: [gisday@rakuno.ac.jp](mailto:gisday@rakuno.ac.jp)

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会  
事務局：館山 則義  
〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1  
公益財団法人北海道農業公社 総務部  
TEL: 011-241-7551 FAX: 011-271-3776  
e-mail: [tateya@adhokkaido.or.jp](mailto:tateya@adhokkaido.or.jp)

編集委員：丸山 健次(酪農学園大学)  
TEL&FAX: 011-388-4864